暮らし最優先で経済再生を 日本共産党

参院愛知選挙区
すやま初美

4つの提案

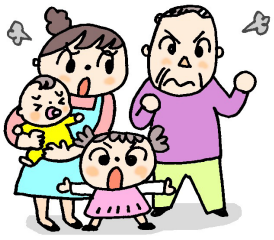
❶消費税の１０％増税を中止する
❷社会保障を削減から充実に転換する
❸人間らしく働ける雇用のルールをつくる
❹ＴＰＰ交渉から撤退し、
　日本の経済主権を回復する

貧困と格差が拡大 アベノミクス 破たん

正規雇用の減少などについて質問する
藤野保史議員（２月５日、衆院予算委）

正社員23万人減

この３年で正社員は３３３０万人から３３０７万人に２３万人減少（総務省の労働力調査詳細集計）。一方で非正規の比率は３５・６％から３７・９％に上昇しました。



社会保障費自然増分1兆円削減

日本共産党の小池副委員長は消費税１０％の家計負担増について質問。従来の政府の説明の倍近い１人当たり２万７０００円程度になることが政府答弁で明らかに。さらに３年間で社会保障費の自然増分の削減が１兆円を超えていることを追及。安倍首相は「（小泉内閣を）上回る適正化が行われた」と認めました。

質問する小池晃副委員長
（1 月 18 日、参院予算委）

7月参院選 日本共産党を伸ばして政治を変えよう

国政事務所ニュース 2016 年 2 月号外

発行：日本共産党国会議員団愛知事務所
〒 460-0007 名古屋市中区新栄 3-12-25　電話 052-261-3461
日本共産党の見解を紹介します。ご意見、ご感想をお寄せ下さい。